

お侍と犬

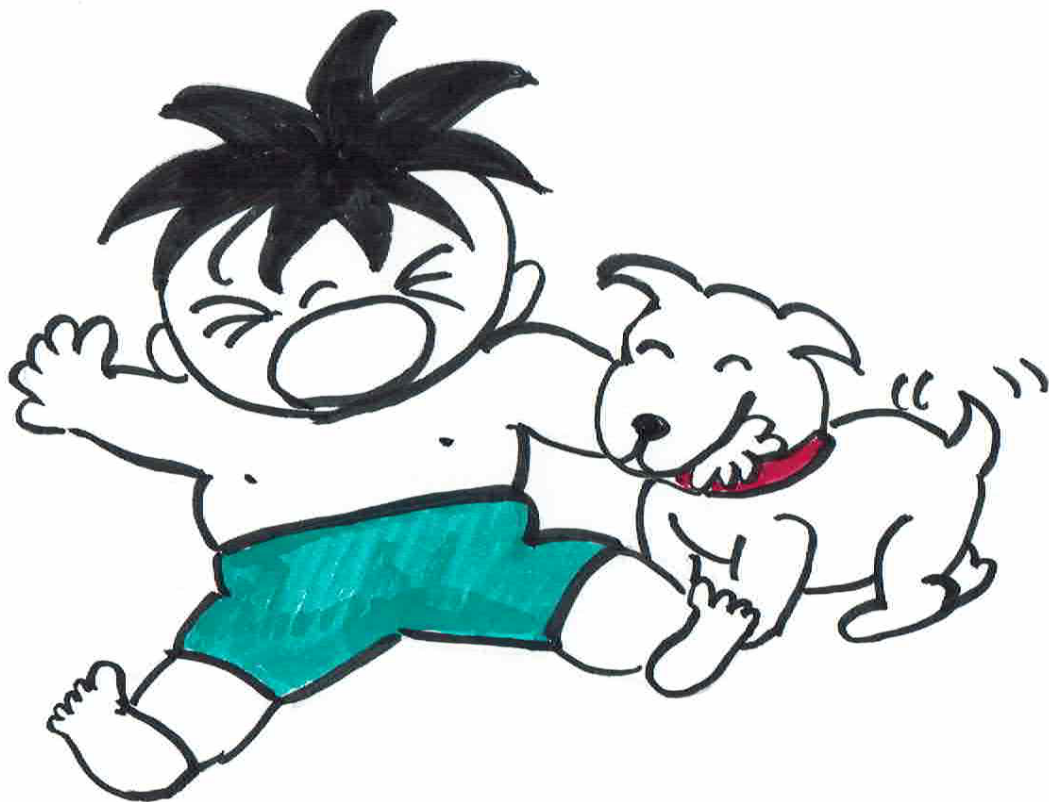
作：風間ルミ



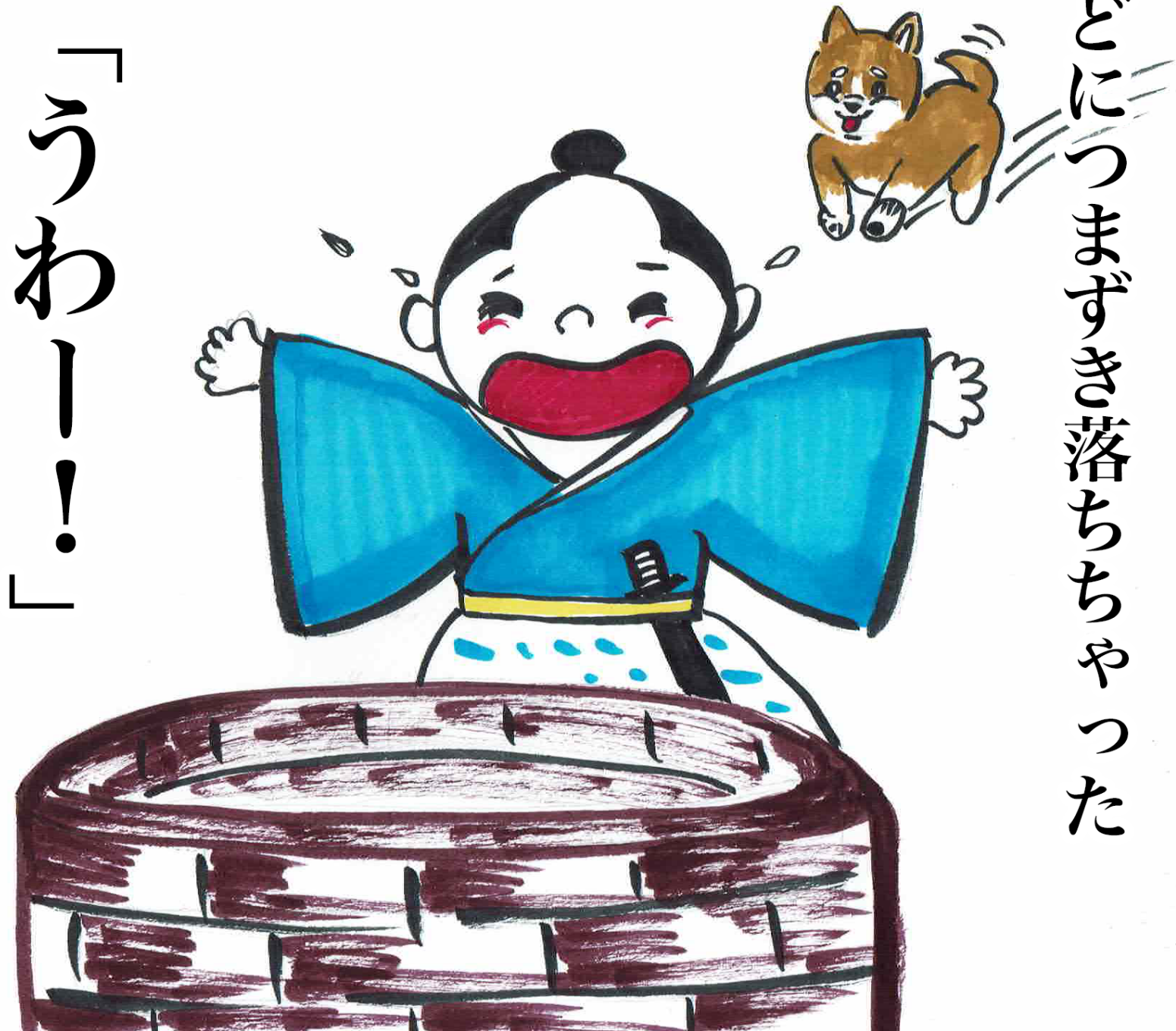
むかし むかし わんちゃんに

ガブーつかまれたサムライ君

それから わんちゃんだいぎらい



その日もわんわかおいかけられて
はかまをかまれたサムライ君
いどにつまずき落ちちゃった



「うわー！」

くるくるくるくる目がまわり

パクつとしていたわんちゃんも



いっしょにおちて

わんわわーん！

めざまめてビックリ ブーブカブー！

とあかしろあおのてつのはこ！



いったいこれはなんなんじゃ？

いったいココはどこなんじゃ？

歩き回るよサムライ君

わんわかちかよるわんちゃんに



やだよ、来ないで
おいはらう



歩いてお腹がすいたなあー、

座ってちよつと一休み

なぜかおひざにおにぎりが！

おなかですいたサムライ君

パツクリ。パク。パク

あーおいしい



そのあとも

お腹がすいたとつづけば、

なぜか近くにおにぎりが

ブーブーブー！と大きなおとに
ふりむくと

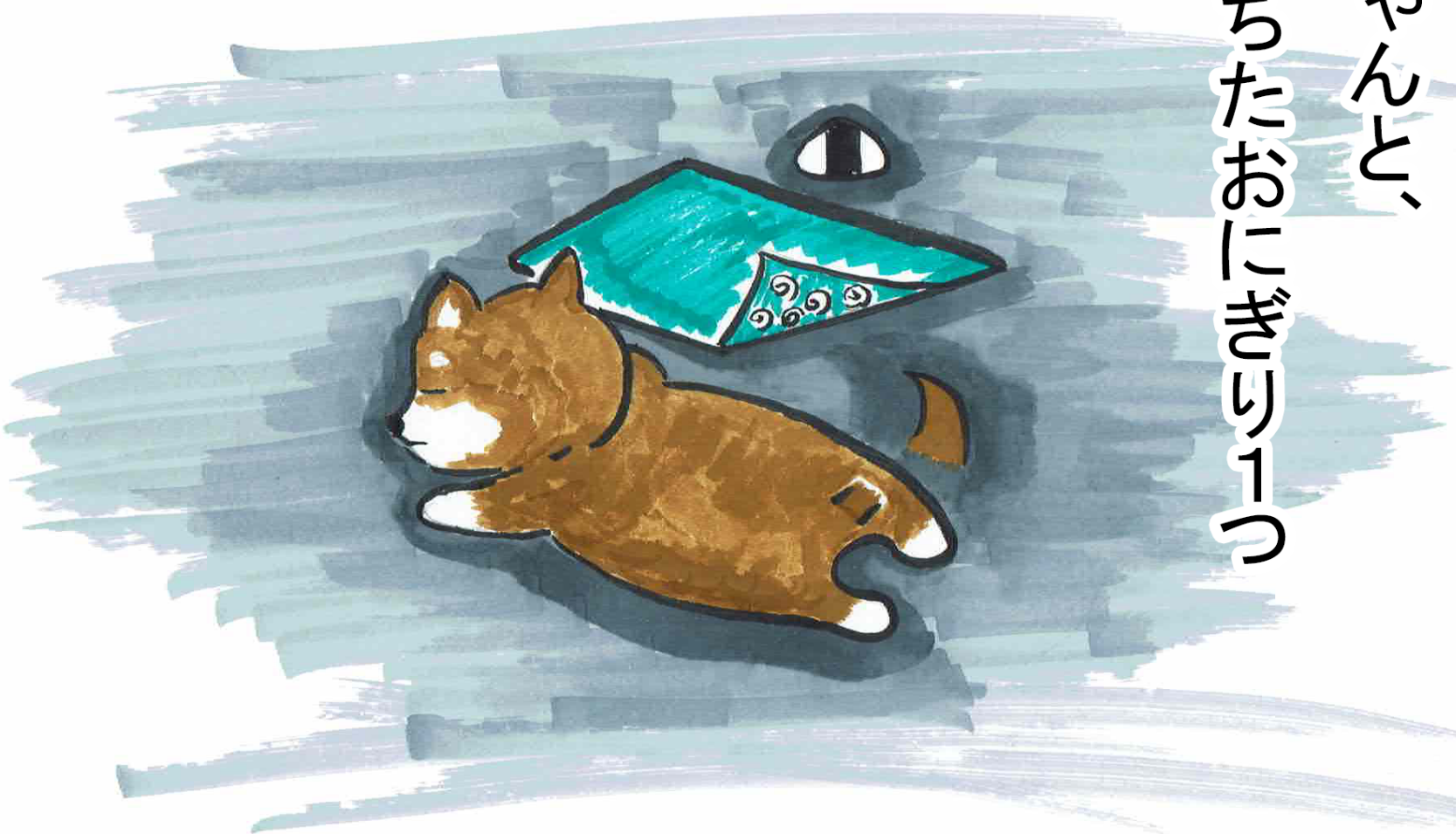
てつのはじが目の前に！



……ブー

「ん？いたくないぞ」とサムライ君
ちかくをみるとしっぽのちぎれた
わんちゃんど、

転げ落ちたおにぎりーっ

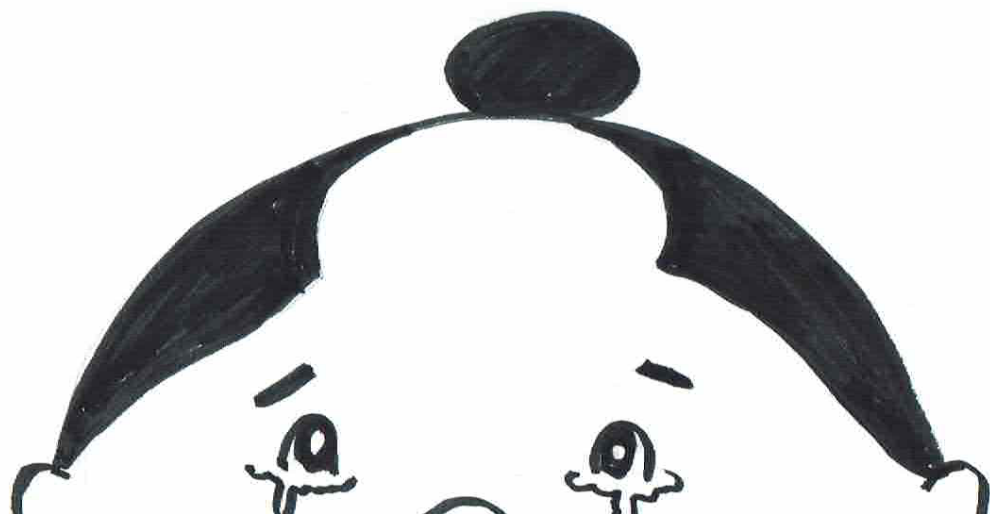




今まで食べたおにぎりは、
わんちゃんからだったんだ
いつもたすけてくれたんだ



いまもたすけてくれたんだ
ぜんぶゼーんぶぼくのため



「えーん、えーん」

「ごめんなさーい」とサムライ君
なみだでまえがみえなくて
大きなあなに落ちちゃった

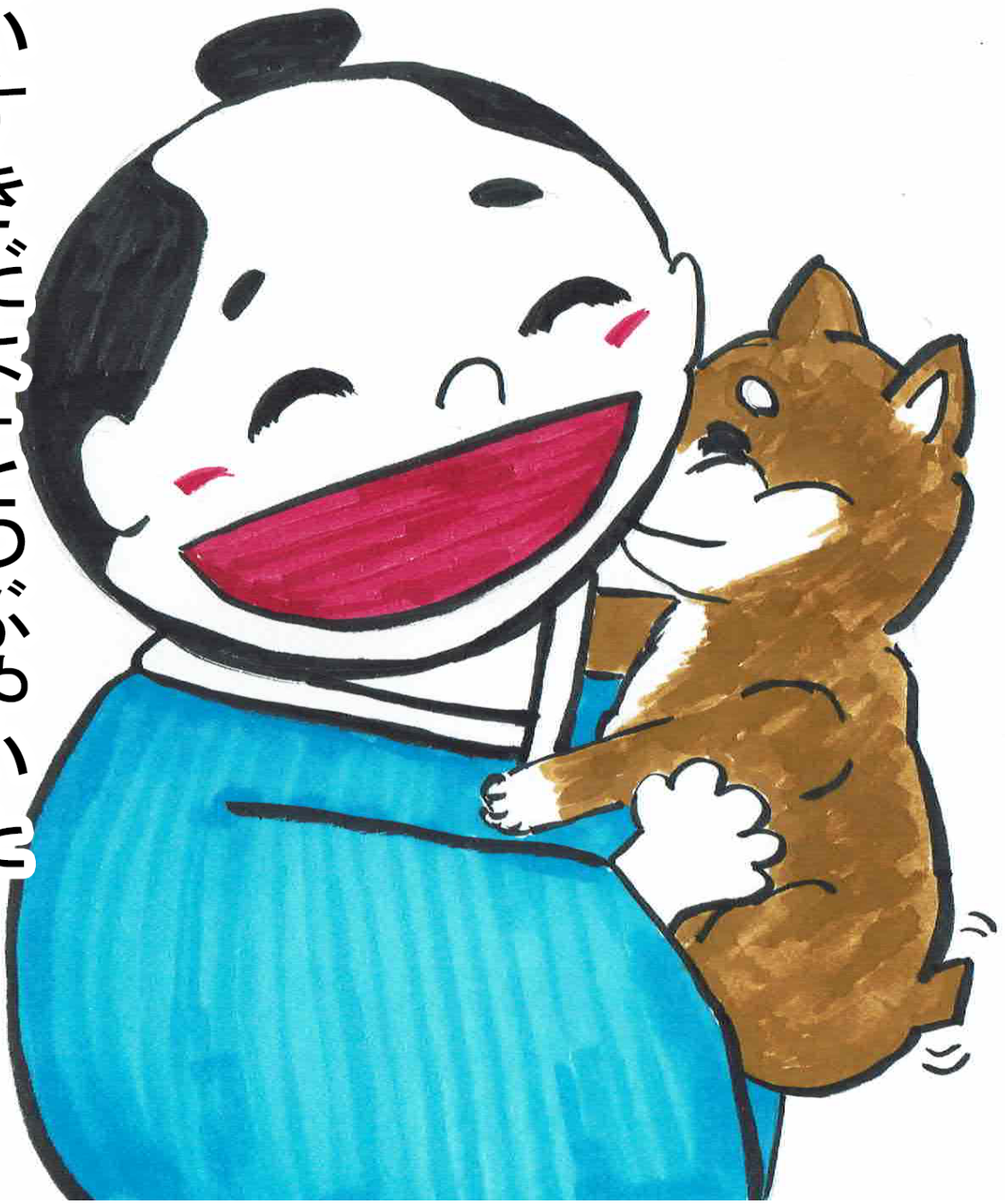


「うーん うーん」

起きるとげんきなわんちゃんが！

ゆめだと気づいたサムライ君

ギューつとわんちゃん抱きしめて



「だいすきだよ」とつぶやいた

サムライ君とわんちゃんは

ずーつとなかよくくらししましたとさ

